公益社団法人出雲市シルバー人材センター

理事会だより

第 62 号　発行:令和 4 年 2 月 28 日

令和 3 年度第 8 回（R4.2.15）理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。第 8 回の理事会は、理事 11 名中 11 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。第 8 回の議事は、報告 5 件（事業実績/業務報告/定例監査結果報告書/派遣事業及び受託事業の各種統計/正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表）、議案 2 件（正会員の承認/令和 3 年度第 1 回補正予算(案)）、協議(中期事業基本計画推進委員会（令和 4 年度予算(案)、B 級野菜市当番表(案)及び令和 3 年度会員別実績）等でした。

事業実績について

12 月の受注実績(請負･委任･派遣の合計額)は、3,639 万 4 千円、1 月の受注実績(同)は、2,451 万円でした。前年は 12 月が 3,354 万 1 千円、1 月が 2,108 万 5 千円で、前年比は 12 月が 108.5%、1 月が 116.2%となりました。このうち派遣業務の実績は、12 月が 1,676 万 2 千円、1 月が 1,234 万 8 千円でした。前年は 12 月が 1,448 万 8 千円、1 月が 973 万 5 千円で、前年比は 12 月が 115.7%、1 月が 126.8%となりました。派遣事業は順調に受注があり、前年を大きく上回っています。請負・委任の職群別の 4～1 月実績では、除草が 7,912 万 1 千円で前年比 102.9%、剪定が 6,397 万 8 千円で前年比 95.1%でした。また、会員数は、1 月末現在で、988 名(男 624 名、女 364 名)となり、今年度に入って、44 名の増（男 15 名増、女 29 名増）となっています。男性、女性ともに増加しました。

業務報告について

12 月 21 日から 2 月 14 日までの当センターの業務及び理事長・常務理事の勤務実績(理事長は、12 月は 19 日、1 月は 18 日、常務理事は、12 月、1 月ともに 17 日)の報告をしました。

定例監査結果報告書について

12 月 17 日(金)に実施された会計監査及び業務監査について、会計監査では特に指摘事項はなく、業務監査では、未就業会員を少しでも減らすため就業満足度調査等実施し、その検討をすることも必要ではないかとの指摘がありました。

派遣事業及び受託事業の各種統計について

派遣事業について、中国 5 県のセンターで過去 3 か年の 4 月～12 月の実績で、今年度は、当センターは 74 センター中、広島市についで 2 番目となっています。派遣先事業所で、過去 3 か年の 4 月～1 月の実績では、ラピタ本店が最も契約金額が多くなっています。なお、今年度は医療、福祉関係が上位 10 位までに 4 事業所が入っています。請負・委任業務の 1 人当りの 4 月～12 月の契約金額は、約 24 万円で県内 9 センター中第 5 位となっています。資料により以上の報告をしました。

正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表について

当センターの資金については、1 月末現在で収入が支出を 1,143 万 8 千円上回っていることと、預金残高が、普通預金が 4,229 万 8 千円、定期預金が 1,252 万円となっており、今後普通預金は、4,000 万円台で推移する見込みであることを報告しました。

正会員の承認について

1 月 20 日から 2 月 10 日までに受け付けた 13 名(男 6 名、女 7 名)の入会が承認されました。なお、12 月 18 日から 1 月 19 日までに受け付けた 5 名(全て女性)については、1 月に理事会を開催しないため、書面により各理事の承認を受けています。

第 1 回補正予算について

内容としては、経常収益は配分金等受託収益、派遣収益等の増額補正、経常費用は同じく配分金の増、消費税等租税公課、支払負担金等の増額補正で総額 1,058 万 5 千円について承認をいただきました。

中期事業基本計画推進委員会について

令和 4 年度収支予算(案)について、経常収益は、派遣収益の増等で対前年度 534 万円の増、経常費用は、事業費が 571 万 4 千円増、管理費が 37 万 4 千円減で合わせて 534 万円の増ということを提案し、協議しました。

※他に毎週水曜に実施している B 級野菜市は役員が交代で当番をすることとしました。

次の定例理事会の予定：3 月 15 日(火)
(13:30-16:30 センター会議室)